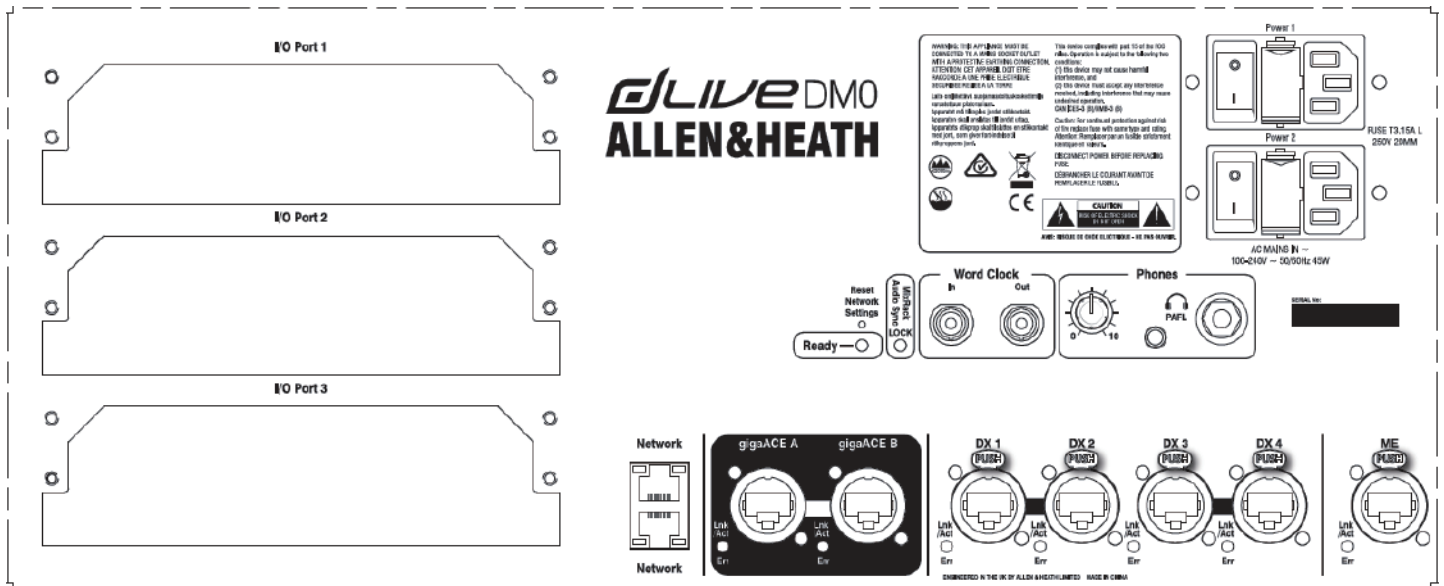


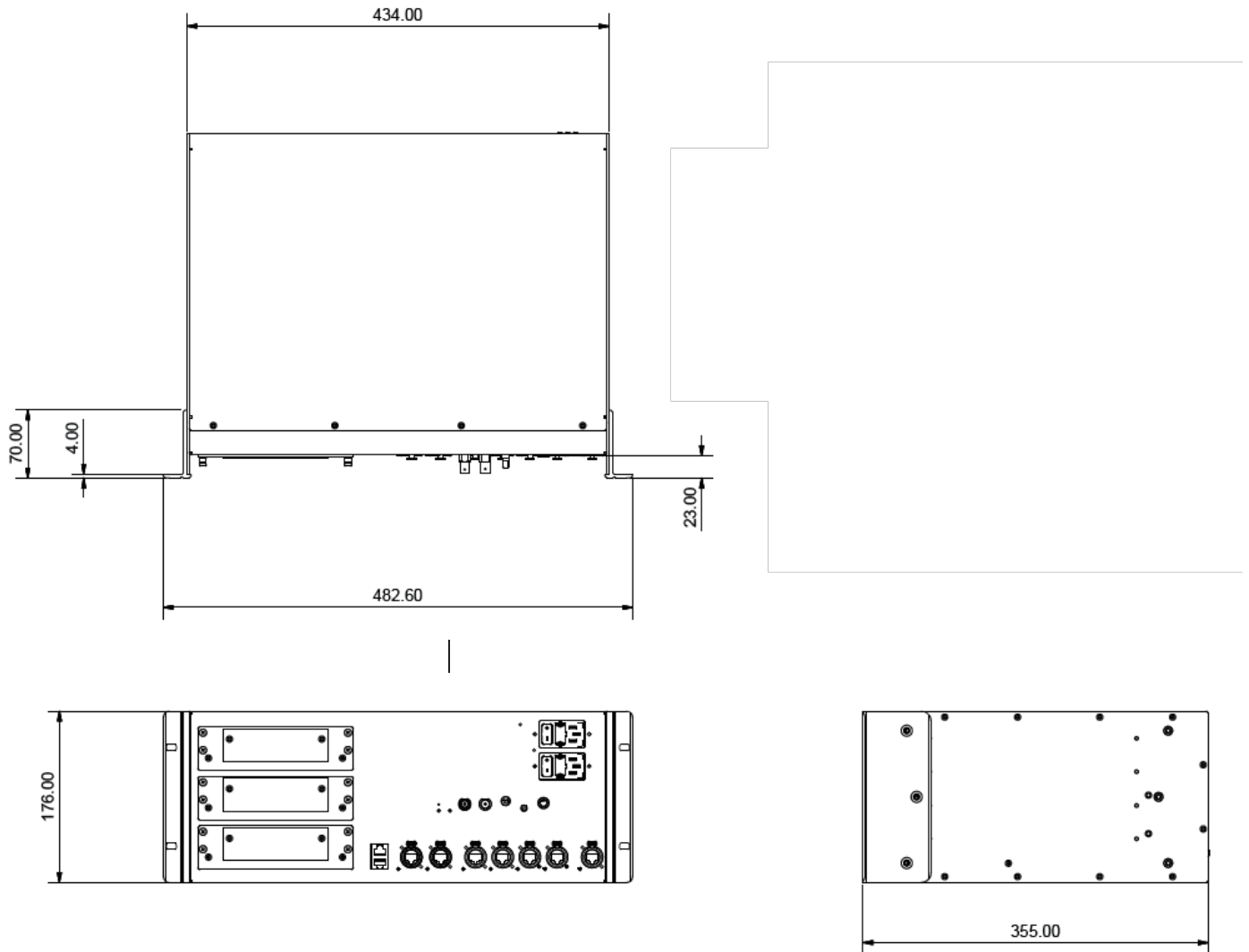
DM0 Technical Datasheet

Overview

- **XCVI 160x64 FPGA core**
 - 96kHz サンプルレート
 - 最高の精度とノイズ制御のための可変ビット深度
 - 96 ビットアキュムレータによる無限のヘッドルーム
 - クラスをリードする超低レイテンシ 0.7ms
- 128 チャンネルフルプロセッシング入力
- 64 ミックスフルプロセッシング出力
- 64 バス設定可能 (グループ・FX・aux・マトリックス・メイン)
 - LR, LCR and up to 5.1 mains mode
 - Multiple PFLs
- **16 RackExtra FX 専用ステレオリターン**
- **DEEP processing**
GEQ とコンプレッサーを含むパワフルなプラグイン
- **24 DCAs**
- 内蔵型シグナルジェネレーター、RTA、スペクトラム
- 接続ハブ
 - サーフェイスへの GigaACE ギガビットデュアルリダナダント
 - 2×I/O 拡張用 DX リダナダント
 - 3×I/O ポート - 各 128ch 96kHz
 - ME-1 専用 48kHz ポート
 - 2× ネットワークポート
 - ワードクロック BNC I/O
- デュアルリダナダント電源
- LED 付きフロントパネル・静音ファン
- 両面対応ラックイヤー設計



Dimensions



A&E Specifications

ミキサーは、サーフェイスの有無にかかわらず、独立して操作でき、ラックマウント可能なデバイスです。128 個の入力チャンネル、64 個のミックスバス、および 800 個以上のソフトパッチ可能なシステム入力および出力（すべて独立したアサイン）が可能です。専用のステレオリターンを備えた 16 ステレオリック FX と 24 の DCA があります。ラックユニットにはミックスエンジンが含まれています。ミックスエンジンは、96kHz のサンプリングレートで作動し、FPGA 技術でデジタル信号処理を行います。アナログ入力から出力までのシステムレイテンシーは 0.7ms です。

すべての入力チャンネルは、モノラル/ステレオの設定が可能で、拡張オプションを使用してリモート入力にアクセスできます。ミックスバスは、モノラル/ステレオの AUX センド、グループ、メイン、FX センドまたはマトリックスの任意の組み合わせでの設定が可能です。すべての出力チャンネルは、拡張オプションを介して任意のリモート出力にルーティングすることができます。すべての入力チャンネルには、トリム、ポラリティ、HPF、LPF、2 つのインサートポイント、ゲート、パラメトリック EQ、コンプレッサー、ディレイの各処理が含まれます。すべての出力ミックス・チャンネルには、外部入力、トリム、ポラリティ、インサート、パラメトリック EQ、グラフィック EQ コンプレッサー、ディレイの各処理が含まれます。チャンネルプロセッシングはまた、高品質なエミュレーションのクラシックなコンプレッサーと GEQ を提供します。これらのエミュレーションは、外部のプラグインやライセンスを必要とせずに、内部 FX を使用せずに、どのチャンネルでも即座にプラグインすることができます。

ユーザーアサイン可能な 16 のエフェクトラックには、工場出荷時のプリセット FX エミュレーションのライブラリーが提供されます。FX ラックは、チャンネルまたは FX/Mix からのセンド/リターン、インプット/アウトプットチャンネルへのインサートとして個別に設定できます。ミキシングシステムは、PEQ 付きの専用の FX 入力チャンネルを介して他のミックスにリターンでき、入力チャンネルにソースとしてアサインされ、内部パッチによって別の FX ラックにデジチェーン接続され、または出力ソケット、インターフェイスチャンネルにルーティングします。入力チャンネルのダイレクトアウトのグローバルソースオプションがルーティング画面に表示されます。ポスト・プリアンプ、ポスト・HPF、ポスト・ゲート、ポスト・インサートリターン、ポスト・PEQ、ポスト・コンプレッサー、ポスト・ディレイなどタップ・オフ・ポイントで調整することができます。フォロー・フェーダーとフォロー・ミュートのようなさらにグローバルオプションがあります。

オプションのデジタルインタフェースモジュール用の 3 つの 128 チャンネル I/O ポートも備えています。オプションのインターフェイスモジュールには、gigaACE、MADI、EtherSound、Dante、Waves SoundGrid、および ACE があります。

Allen & Heath の gigaACE プロトコルを使用して、コントロールサーフェースへの冗長接続用に 1 対のイーサポートを用意する必要があります。この接続では、300x300 チャンネル以上のオーディオを 96kHz で伝送し、コントロールデータと他社のイーサネットトラフィックのトンネリングを行います。4 つのイーサポートは、冗長オーディオ接続を介して I/O 拡張用に提供され、96kHz で 32x32 チャンネルのオーディオを伝送します。オプションの拡張ラックの範囲が提供され、アナログまたはデジタル I/O を含む 8 チャンネルカードオプションのモジュラーラックと、アナログ I/O を備えた固定型ステージボックスが含まれます。Allen & Heath ME パーソナルミキシングシステムに接続するためのさらなるイーサポートがあります。この接続では、40 チャンネル 48kHz、内蔵型サンプリングレート変換とチャンネル名が伝送できます。

Wordclock の入出力には、BNC コネクタを使用します。ラップトップまたは他の制御システムへのギガビットイーサネットネットワーク接続には、一対の RJ45 ソケットとヘッドフォン出力が提供されます。

ユニットには、アース付き 3 ピン IEC オスコネクタ、100~240V、50 / 60Hz、90W のデュアル冗長 AC 主電源があります。電源とは別に、各メインインレットの近くに電源スイッチがあります。

ラックイヤーは、ラックまたはフライトケースにマウントできるよう両面使用が可能です。

ミキサーは、500 シーンを保存することができます。シーンには名前が付けられ、シーンごとにテキスト入力が可能です。セーフが有効になった状態から選択されたアイテムが変更されないように、シーンセーフの包括的なテーブルが提供されます。各場面に保存された各パラメータは、そのシーンが呼び出されるときに変更されることを許可 / 禁止するために、シーンごとに包括的なシーンフィルターが提供されます。マスターリストからのシーンの順序を容易にシーンリストが提供します。シーンごとに最大 20 秒までのクロスフェードを調整できます。シーンリコールはシーンに埋め込まれ、埋め込まれたシーンリコールの開始を最大 4 分遅らせるオプションがあります。

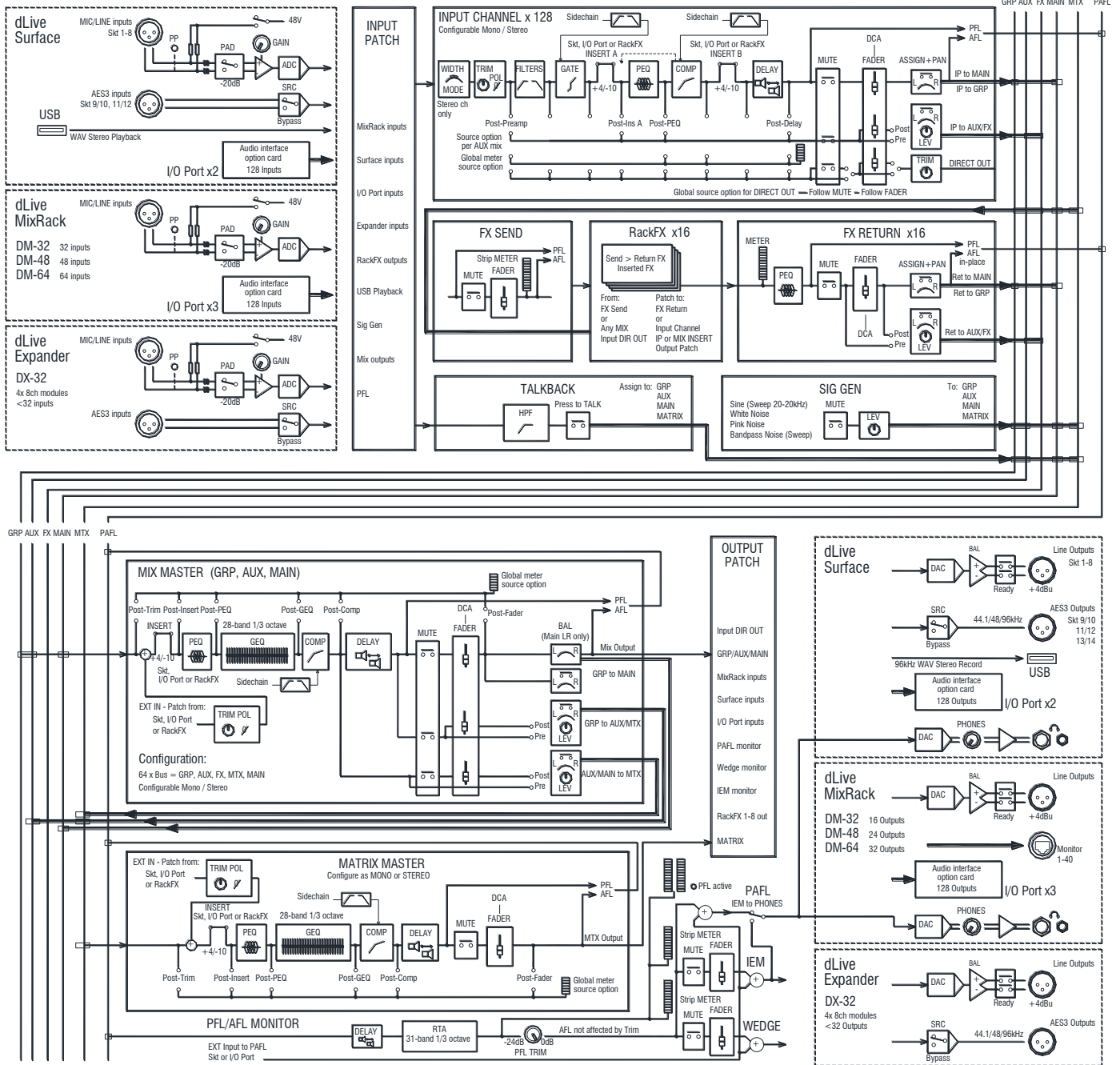
複数のユーザーのためにシステムのアクセス権をパスワードで保護するオプションがあります。必要に応じてユーザーログインごとに特定の場面を呼び出すことができます。

ミキサーは Allen & Heath dLive DM0 です。

Block Diagram

128 input channels x 64 bus Mix Engine

Firmware V1.0



Technical Specifications

System

dBFS Alignment	+18dBu = 0dBFS
Meter Calibration	0dB meter = -18dBFS
Meter Peak indication	-3dBFS
Sampling Rate	96kHz +/- 20 PPM
ADC	24-bit Delta-Sigma
DAC	24-bit Delta-Sigma
Latency	+ 5 samples, Surface to Mixrack (GigaACE hop) + 8 samples, DX32 to Mixrack (DX hop)
Operating Temperature Range	0°C to 35°C (32°F to 95°F)
Mains Power	100-240V AC, 47-63Hz, 90W max (per PSU)

Dimensions and Weights

	Width x Depth x Height x Weight
DM0	482.6 x 355 x 176 mm (19" x 14" x 6.9") x 12kg (26.5lbs)

Boxed

DM0	600 x 480 x 330 mm (23.7" x 19" x 13") x 15kg (33lbs)
-----	---

System

dBFS Alignment	+18dBu = 0dBFS
Meter Calibration	0dB meter = -18dBFS
Meter Peak indication	-3dBFS
Sampling Rate	96kHz +/- 20 PPM
ADC	24-bit Delta-Sigma
DAC	24-bit Delta-Sigma